

いつも あなたの すぐそばに

市立長浜病院 地域医療連携だより

令和8年4月1日号

No.253

理念
地域住民の健康を守るため、
「人中心の医療」を発展させ、
地域完結型の医療を推進します。

市立長浜病院
患者総合支援センター 地域医療連携室



救急告示病院 日本医療機能評価機構認定病院 地域がん診療連携拠点病院
がんゲノム医療連携病院 厚生労働省臨床研修指定病院 地域医療支援病院



謹啓 時下益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は当院の運営に格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。4月の外来診察担当医師表を別添資料でお届けしますので、ご査収ください。 敬白

令和8年度のはじめにあたり

院長 高折 恭一

湖北地域医療機関の皆さまには、平素より市立長浜病院の運営にご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。中東地域の紛争により世界情勢は混沌としており、私たちの日々の暮らしにも大きな影響を与えていますが、最も重要なインフラの一つである医療を守るため、皆さまとしっかりと連携させていただき、今後とも地域医療支援病院の役割を果たしてまいりたいと存じます。



一方、昨年度には、坂口志文先生が制御性T細胞に関する研究業績により、ノーベル生理学・医学賞を受賞されるという、湖北圏域の医療従事者にとって大変喜ばしい出来事がありました。あらためまして、坂口先生に、心からのお祝いを申し上げたいと存じます。最近のがん治療においては、制御性T細胞をはじめ、がん免疫に関するメカニズムを活用した、がんゲノム診療の重要性が増しております。市立長浜病院は「地域がん診療連携拠点病院」として、近隣の医療機関の皆さまと連携し、高度ながん診療を地域の患者さんに提供しています。例えば、当院は「がんゲノム医療連携病院」にも指定されており、がん遺伝子パネル検査で得られた結果が臨床上どのような意味を持つのかを医学的に解釈し、さらに推奨すべき薬剤や臨床試験の順位付けを検討して、一人ひとりの患者さんに適した治療法を検討するエキスパートパネルを京都大学医学部附属病院と連携して開催しています。昨年度から「腫瘍内科」を設置しており、高度ながんゲノム医療を実施する体制を整えることができました。がん以外でも、制御性T細胞はリウマチをはじめとする自己免疫性疾患において中心的な働きをしていると考えられますが、当院のリウマチセンターは、滋賀県におけるリウマチ疾患治療の中核施設となっています。今後とも、坂口先生におかれましては、学術講演等を通じてご指導を賜りたいと考えているところです。

高齢化の進んでいる湖北医療圏域においては、心疾患治療の需要が高いため、当院は循環器診療に注力してまいりました。地域の先生方のご協力のおかげさまで、当院は2年連続でNewsweek誌のアジア・太平洋地域循環器内科部門で「Best Specialized Hospitals Asia-Pacific」に選ばれました。この場をお借りして、皆さまに心から感謝いたします。さらに、本年1月からは、滋賀医科大学心臓血管外科講座の全面的な協力を受けて、市立長浜病院の心臓血管外科を新たな体制のもとで充実させることができました。心臓血管外科と循環器内科が車の両輪となって、この地域の循環器疾患診療の中核施設としての役割を果たしていけるように頑張りたいと存じます。

今年度も地域の医療機関の皆さまには、ご指導ご支援のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

医師の異動（4月）

■ 着任（令和8年4月1日付）

循環器内科部長	ひご 肥後	ようすけ 洋祐
外科部長	かわぐち 川口	きよたか 清貴
外科部長	おおくら 大倉	けいすけ 啓輔
救急科部長	さとう 佐藤	たけし 岳史
泌尿器科副医長	いはら 伊原	としゆき 俊之
循環器内科	いちはら 市原	つよし 豪
消化器内科	まえだ 前田	けん 賢
整形外科	いえだ 家田	よしひで 泰秀
腎臓代謝内科	つだ 津田	たくや 拓哉

よろしくお願ひ申し上げます

循環器内科	おくむら 奥村	なおき 直樹
歯科・歯科口腔外科	ささき 佐々木	みちのぶ 康巨
脳神経外科嘱託医	はまもと 濱本	りょう 諒
臨床研修医	いせき 井関	そうた 颯太
臨床研修医	じんばやし 陣林	みき 美紀
臨床研修医	ただ 棚田	ふみひこ 史彦
臨床研修医	ふじわら 藤原	りょうた 稜太
臨床研修医	やすだ 安田	しゅうま 脩馬
臨床研修医	いのうえ 井上	かい 海

■ 退職（令和8年3月31日付）

放射線科(治療部門)責任部長	小坂 恭弘
消化器内科医長	酒井 奎太郎
泌尿器科医長	山内 直也
腎臓代謝内科副医長	岡島 良奈
整形外科副医長	宮原 峻一
眼科	小山 魁太
循環器内科	中田 啓哉
呼吸器内科	吉村 才気

お世話になりありがとうございました

小児科嘱託医	多賀 俊明
脳神経外科嘱託医	長谷川 貴士
臨床研修医	兼久 樹
臨床研修医	櫻井 子竜
臨床研修医	星野 彰太郎
臨床研修医	米澤 聖期
臨床研修医	北野 玲奈

世界腎臓デー市民公開講座を開催しました！

令和8年3月8日（日）に世界腎臓デー市民公開講座を開催しました。今年も定員を超える多くの方にご参加いただきました。ご参加いただいた皆さま、ありがとうございました。

慢性腎臓病のことや腎臓を守るためにできること、健診の大切さ、運動や減塩について、4名の講師にご講演いただきました。参加者の皆さまが熱心に話を聞かれている姿が印象的で、市民の皆さまの健康への関心の高さを改めて感じました。

また、長浜市健康推進課と米原市健康づくり課のご協力により、会場に健康測定コーナーを設け、血圧測定や野菜の推定摂取量測定（ベジチェック）も行いました。

参加された方からは、「日々の生活習慣が腎臓の健康に大きく関わると実感した」「透析予防できるような生活習慣に留意していきたい」「健診結果の具体的な数値の目安が大変参考になった」「塩分量に気をつけたい」「毎年参加している、これからも講座を続けていただきたい」など、高い評価を多数いただきました。

定期的に健診を受け、適度な運動や減塩など、できることから始め、みんなで健康づくりに取り組んでいきましょう。

